

平成29年度事業報告書

29年4月1日から 30年3月31日まで

特定非営利活動法人 さい帯血国際患者支援の会

1 事業の成果

- ① 造血幹細胞移植推進法の施行3年後の見直しもなく、さい帯血バンク、さい帯血移植医療の現場においては順調に推移されている。との現場からの報告がなされている。
- ② さい帯血バンク支援活動は、日本赤十字社支援機関の作成による広報資料の配布に協力している。
- ③ 平成25年度に第7期事業として創設した「移植難民を作らない運動」は、造血幹細胞移植患者ロングフォロー支援委員会を経て日本造血細胞移植学会により第一弾の成果として「移植後フォローアップ手帳」が作成され、平成29年12月より実用化された。
- ④ 難病患者さんへの応援歌（BORO・作詞、作曲）として作成されたCDは、iPS細胞研究基金の広報資料として活用され、一部チャリティとして同基金へ寄附された。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
① 患者直接支援事業	①「希望の家」患者等宿泊施設提供	平成29年4月～平成30年3月	兵庫・東京	数名	治療を受ける患者・家族	2,312,188
	②患者相談窓口 患者相談会等					
	③患者検査費用支援 (HLA検査等) セカンドオピニオン 受診等のた 交通費等					
② 患者間接支援事業	①高度医療推進団体支援 公的さい帯血バンク支援	平成29年4月～平成30年3月	全国	全 会 員	医療施設 さい帯血バンク	1,083,594
	②広域活動支援 勉強会、講演会、 リーフレット配布、 ホームページ運営				不特定多数	
③ 上記の支援活動に伴う諸経費	旅費交通費 会議費 印刷製本費 通信費 運搬費					614,646